

授業科目名	科学技術英語	履修年次・学期	2011年・S2,P2・前期			
科目区分	一般科目・選択	教育目標との対応	3. 技術者としてのコミュニケーション能力，倫理観，社会知識がある。			
単位数	2	オフィスアワー	放課後			
担当教員名	飯島 睦美	授業点検教員名	宮下 眞也			
JABEE 科目区分	人文・社会・語学	JABEE 学習・教育目標との対応	2－2 外国語を用いて基礎的なコミュニケーションができる			
授業概要	本講義の工業英語は、「科学技術分野の現場で技術者の目に触れる、様々な種類の技術文書が取り上げられている教科書を用います。それぞれの技術文書には、内容を理解するために必要な特有の語彙、語法があるだけでなく、文書のジャンル別に多様なコミュニケーションのルールがあります。技術者は、文書の読み手の視点を意識しながら、同時に正確且つ効率よく伝達するのに適したコミュニケーションの手法を使い分けなければなりません。」このような力を、リーディング、リスニング、語彙学習を通して、養成していきます。					
到達目標	半期の授業を通して達成が期待される事項は以下の通りである。 (1) 科学技術英語に関するさまざまな知識を得ること。 (2) 科学技術に関するさまざまなテーマについて自分の考えを発表する能力をつけること。 (3) 科学技術に関するさまざまなテーマについて英語で読むことによって英語読解力、英語語彙力を高めること。					
成績評価方法・評価基準	全出席(実験系)		2/3 出席	○	出席要件無	
	授業中の本文内容に関するレポート、小テストで評価する。「小テスト4回 60%、レポート3回 30%、プレゼンテーション1回 10%」					
教科書(参考書)	First Steps to SciTech English					
その他	(予習) 英文を日本語に直し内容を把握してください。レポートとして、英文要旨を授業前に提出してもらいます。 (授業中) 教科書のテーマについて英文を読みます。テーマについて疑問点や意見があれば論じ合います。教科書に書かれている内容を授業では読んでいくので、内容が分かるように単語は調べておくといいでしょう。 (復習) また定期試験では教科書の英文についても質問しますので、教科書本文を和訳できるか授業後もう一度復習してください。					

授業計画・内容		実施予定日
		実施日
第1回	講義ガイダンス Part 1	Do you know yourself?
		4/12
第2回	Unit 1 Open Sesame	
	ホームページへのリンク	4/19
第3回	Unit 2 Watch Inside	レポート1 提出
	製品機能の紹介	4/26
第4回	Unit 3 Super-hot Cooking	プレゼン A グループ
	取扱説明書、仕様書	5/10
第5回	Unit 4 Let' s Browse E-pedia!	小テスト Unit1～Unit3
	ネット辞書	5/17
第6回	Unit 5 Up, Up and Away!	プレゼン B グループ
	広告	5/24
第7回	Unit 6 Magic House	プレゼン C グループ
	雑誌の目次頁	5/31
第8回	Unit 7 Dangerous Juice	小テスト Unit 4～Unit 6
	医薬品服用ガイド	6/7
第9回	Unit 8 Lost and Found	How to find a job
	ネット地図	6/14
第10回	Unit 9 Intelligent Window	プレゼン D グループ
	求人広告	6/21
第11回	Unit 10 Patient-friendly Drug	レポート2 提出
	注文書	6/28
第12回	Unit 11 Future Flight	小テスト Unit 7～Unit10
	インターネット検索	7/5
第13回	Unit 12 Hoping for a Rising Sun	プレゼン E グループ
	研究論文の要約	7/12
第14回	Unit 13 Man and Monkey	プレゼン F グループ
	定義文	7/19
第15回	Unit 14 Control Yourself!	小テスト Unit11～Unit13
	特許明細書	7/26
第16回	まとめ	レポート3 提出
		8/2